

令和 7 年度 指定管理施設評価分析書

1 管理業務の実績と評価分析

指 定 管 理 施 設 名		厚保地域交流ステーション							
指 定 管 理 者 名		厚保地域交流ステーション振興協議会							
所 管 部 署		総務企画		部		地域振興		課	
全 指 定 期 間		令和6年度		～		令和8年度			
管理業務の実施状況	指定管理業務	施設運営業務		維持管理業務		その他業務			
	業 務 内 容	利用申込受付、利用案内等		日常清掃、定期清掃等		地域とJR美祢線代行バス利用者との交流の促進			
	実 施 状 況	施設利用申込書を受付し、利用者へ利用許可書を発行、施設利用者へ利用方法等を説明。		施設の開錠及び施錠。トイレの清掃や季節の花を生かした環境づくり。		地域とJR美祢線代行バス利用者との積極的な交流促進。レンタサイクル事業の実施。			
施 設 利 用 実 績		利 用 者 数	令和 6 年度		4,240 人				
			令和 7 年度		2,946 人				
			増 減		△ 1,294 人				
		実 績 の 分 析	前年度実績と比較すると、利用者数は1,300程人下回った。主な要因として、高齢化による利用団体数の減少等が想定される。						
利用促進に向けた新たな取組		利用団体数が減少傾向にあるものの、駅前の賑わい創出に向けた美祢線マルシェや公民館や地元団体と連携しながら、地域の伝統的なイベント（どんど焼き）を開催するなど、利用促進に繋がる各種取組を展開している。							
収 支 結 果		(単位：円)							
			科目		予算額		決算額		
		①管理業務収入	利用料金収入		7,000		10,080		
			指定管理料収入		2,177,000		2,177,000		
			事業収入						
			その他				51,317		
			収入計		2,184,000		2,238,397		
		参考	内未収金						
		②管理業務支出	人件費		1,333,000		1,224,200		
			事業費		195,000		357,791		
			管理費		656,000		609,292		
			その他						
			支出計		2,184,000		2,191,283		
		参考	内未払金				20,694		
		③管理業務収支(①-②)				47,114			
		④自主事業収支							
		⑤全体収支(③+④)				47,114			
利用者満足度		利用者への聞き取りでは満足度も良好である。							
今後における課題と改善方法策等	現 状 の 課 題	・利用率の減少 ・会員の高齢化による運営体制の強化							
	改善方策等	・地域や関係団体との連携強化 ・協議会組織体制の見直し ・施設のPRを行い、定期的な施設利用団体の確保（推進）							
	数 値 目 標 (利 用 者 数)	年 度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 年度			
		目 標 値	5,000 人	5,000 人	5,000 人	人			

2 モニタリング評価表

			総合評価	A
	評価項目	評価	評価事項・指摘事項	
	評価基準			
管 理 状 況	①人員配置及び職員研修の状況	A	適切に実施されている。	
	必要な人員配置、従事員の教育や研修が実施されているか。			
	②文書の管理状況	A	適切に管理されている。	
	必要書類を適切に保管にし、取扱帳簿一覧等を作成しているか。			
	③経理状況	A	適切に管理されている。	
	経理事務は適切か、指定管理業務と自主事業の区分がなされているか。			
	④設備・備品の保守管理状況	A	適切に管理されている。	
	日常点検は適切に実施され、整備・修理・故障の履歴は管理されているか。			
危 機 管 理 対 策	⑤清掃状況	A	適切に管理されている。	
	日常清掃・定期清掃は適切に実施されているか。			
	⑥緊急事態等への対応	A	適切に管理されている。	
	危機管理に関するマニュアルを策定しているか。緊急時の連絡体制が確立されているか。重要事項等必要な報告がなされているか。			
	⑦防犯・防災体制	B	マニュアルは作成していないが、点検等も定期的実施し、適正に管理されている。	
	防災訓練・マニュアルが作成され、鍵の適正管理・防犯設備・消防施設の点検等が行われているか。			
	⑧個人情報の保護	A	適切に管理されている。	
	情報漏えいを防止する仕組みが構築されているか。市の承諾なしに、業務を第三者に委託していないか。			
サ ー ビ ス 水 準	⑨施設利用状況	B	公民館と連携した取組など施設の利用促進に繋がる効果的な取組を実施している。	
	利用者数等の目標は達成できたか。			
	⑩サービス向上への取り組み	A	適切に管理されている。	
	サービス向上へ向けての取り組みが十分行われているか。事業について、適切な広報活動が行われているか。			
	⑪利用者満足度	A	良好である。	
	利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足度が得られているか。			
	⑫苦情・要望への対応	A	適正に管理されている。	
	苦情に関する一件帳簿を作成するなど苦情内容が職員で共有できているか。			

<<評価区分・配点>>

	区分	評価基準			評価点
個別項目	A	適切に実施され、特に改善等を指摘する事項はない。			4
	B	概ね適切に実施され、指摘事項は軽微な事項に留まる。			3
	C	実施内容に改善を必要とするものが多く見受けられる。			1
	D	実施がされていない又は実施方法が適切でないなど大幅な改善が必要となる。			0
総合評価	A		B	C	D
	合計点数 40点以上		合計点数 30点以上	合計点数 20点以上	合計点数20点未満